

臼杵市学校教育指導方針

学校・家庭・地域・行政が一体となってすすめる『3つの教育（郷育、協育、響育）』を推進し「学ぶ力」「誠実さ」「たくましさ」を身につけた臼杵大好き“臼杵っこ”を育成する

1. 学校教育目標

ふるさと下ノ江を愛し、
学びに向かう力と豊かな心を持ち心身ともにたくましい下ノ江っ子の育成

※学ぶに向かう力とは、発達段階における、意欲・集中力・持続力・協働する力等を基盤に、学びを人生や社会に生かそうとする力と捉える。

2. めざす学校とめざす教師像

- 安心・安全で地域に開かれた信頼される学校
- 学校の教育課題に対して、組織的に計画改善を行う教師
- 児童一人ひとりに受容と共感的理解のもと接することのできる教師

3. めざす児童像

ふるさと下ノ江を愛する子		
○郷土を知り愛着と誇りを持つ子 ○地域活動に積極的に取り組む子 ○平和を愛する子		
学び合う子	認め合う子	鍛え合う子
○授業中自分の考えと友だちの考えを比べながら聞きさらに発表する子。 ○家庭学習習慣が身についている子 ○学んだことを遊びや生活にいかそうとする子。	○気持ちのよいあいさつができる子 ○まわりの人を笑顔にする言葉かけのできる子 ○協働して取り組む子	○めあてに向かって努力する子。 ○基本的生活習慣を心がける子 ○健康と命を大切にする子

4. 保護者・地域・学校間の連携

- 重点目標の達成に向けて協働した取り組み
- ふるさと下ノ江を愛する取り組み（地域の人とともにやるお米ランドの活動、三世代交流軽スポーツなどの土曜ふれあい学校で活動、下ノ江の平和に関する歴史を学ぶ活動）
- 「北ブロックの小中一体教育」の推進（小・小の連携の充実）

5. 重点目標についてと達成指標について

○学び合う子の育成

- ・「授業中自分の考えと友だちの考えを比べながら聞き、さらに付け加えの発表をしている」と回答する児童・保護者を8割以上にする。
- ・1月実施の臼杵市基礎基本テストで、各学年各教科の正答率が全国平均を上回る。

○互いを認め協力し合う子の育成

- ・「まわりの人を笑顔にする言葉かけができた」と回答する児童・保護者を8割以上にする。
- ・「地域の方に気持ちのよいあいさつができた」と回答する児童・保護者・地域を8割以上にする。

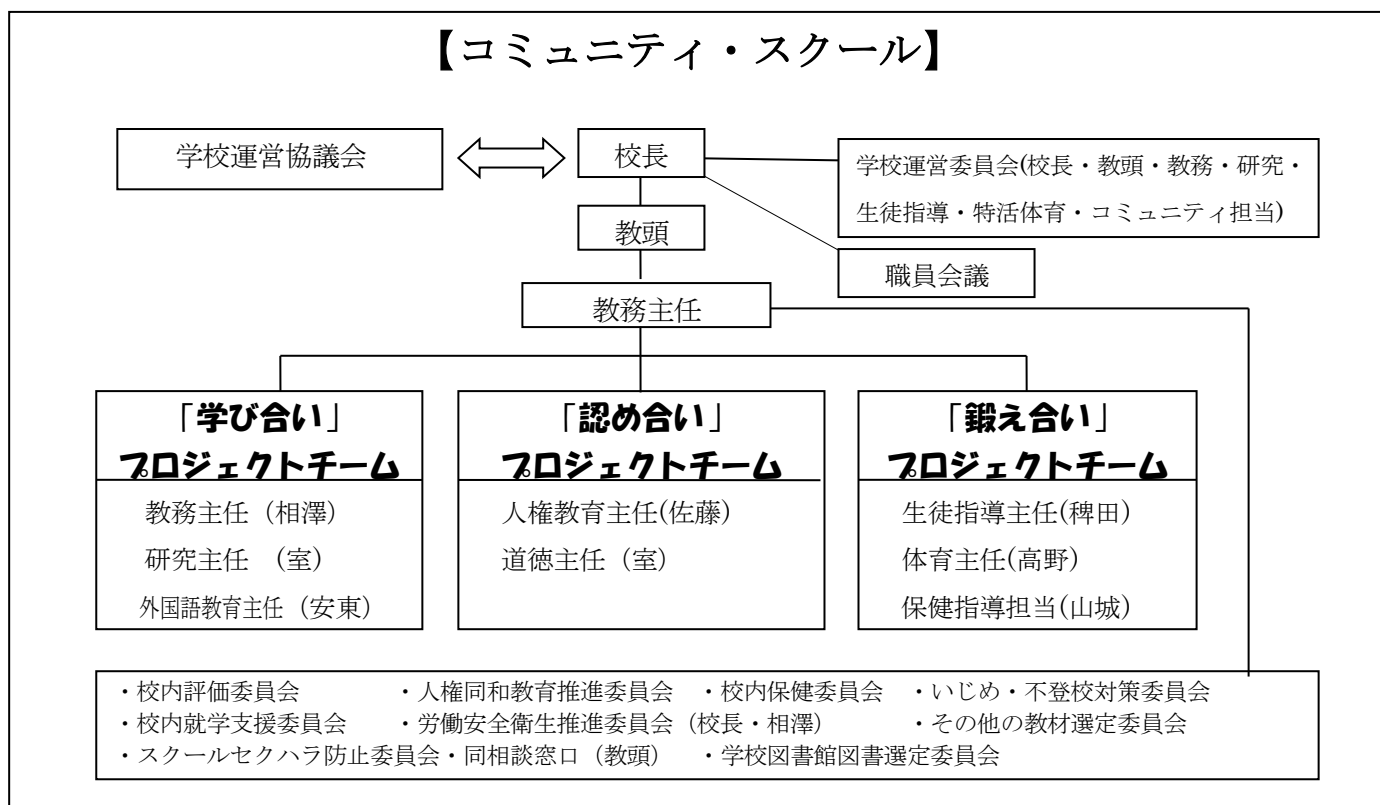
○めあて（体力・健康）に向かって努力する子の育成

- ・「めあて達成の取組に対する振り返りを行い、新たなめあてをたてることができた」と回答する児童・保護者を8割以上にする。
- ・「早寝、早起き、朝ごはんが守れている」と回答する児童・保護者を8割以上にする。

【職員構成】

職名	氏名	担当・分掌等	職名	氏名	担当・分掌等
校長	安東 勝範		教諭	稗田 妙子	2年 生徒指導主任
教頭	石井健一郎		養護教諭	山城亜梨沙	保健指導
教諭	相澤 幸子	6年 教務主任	臨時講師	佐藤 弓子	1年 人権・同和教育主任
教諭	高野 真也	5年 体育主任 コミュニティ担当	校務職員	鎌田 悦子	校務一般
教諭	室 知花	4年 研究主任 道徳主任	図書館専門員	梶原 佐識	図書館教育担当
教諭	安東 智美	3年 外国語教育主任			

【学校運営組織図】



【児童数及びP戸数】

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	
学級数	1	1	1	1	1	1	6	
男子	1	6	3	5	2	4	21	人
女子	7	5	3	8	6	3	32	
合計	8	11	6	13	8	7	53	
P戸数	6	4	5	11	8	7	41	戸